

市町村地域福祉推進の取組状況について

1 概要

岩手県地域福祉支援計画は、県の地域福祉推進の理念、基本方針を定めるとともに、市町村の地域福祉推進を支援するための計画であることから、市町村の地域福祉の一層の推進に向けた効果的な方策等の検討を進めるため、平成 27 年度に引き続き調査を実施し、各市町村の取組状況の把握に努めるとともに、他市町村の参考となる取組事例等の共有が広く図られるよう、フォーラムを開催したもの。

2 市町村地域福祉推進状況調査の実施

(1) 郵送調査

- ① 調査対象 33 市町村
- ② 調査事項 地域福祉推進状況（県地域福祉支援計画の施策の基本方向ごとに取組状況を確認）
- ③ 回答数 32 市町村
- ④ 調査時点 平成 28 年 7 月
- ⑤ 調査結果（資料 No. 3 - 3 参照）

- ・ 全市町村の約 4 割に当たる 13 市町村が社会福祉協議会に地域福祉活動コーディネーターを配置していると回答しており、福祉ニーズに対応した地域福祉活動を効果的に展開するため、コミュニティソーシャルワークの視点を取り入れた人材の育成・活用が必要であることについて、理解が深まっているものと考えられる。
- ・ 民間事業所等と見守りに関する協定を締結していると回答した市町村は全市町村の約 8 割（26 市町村）に達しており、前回調査より 2 市町村増えている。このほか、地域住民を主体とする取組や I C T の活用などにより、多様な見守り体制の整備が促進されていることが伺える。

(2) ヒアリング

郵送調査の結果を踏まえ、取組内容や地域福祉計画の策定・改訂状況、市町村の規模などを勘案し、地域福祉計画策定未定 3 町村（山田町、普代村、軽米町）を含む 6 市町村を選定した。

対象市町村と日程調整を行い、9 月に実施する予定で準備を進めていたが、台風第 10 号への対応に伴い、実施に至らなかった。

- ・ 調査対象市町村（6 市町村）

圏域	市町村
県央	盛岡市
県南	花巻市
沿岸	大船渡市、山田町
県北	軽米町、普代村

3 「岩手県地域福祉推進フォーラム」の開催

市町村地域福祉推進状況調査等により把握した、市町村の地域福祉推進の取組事例、成果等の発表を行い、広く共有を図るとともに、課題や今後の取組方向性について意見交換を行った。

【概要】

- 開催日：平成 28 年 11 月 30 日（木）
- 会 場：プラザおでって
- 参加者：53 名
- 内 容：基調講演「新しい時代の地域包括ケアー地域主権時代における自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク」
講師 大橋 謙策 氏
事例発表 「多機関の協働による包括的支援体制構築モデル事業の実施について」（盛岡市）
「地域福祉コーディネーターについて」（花巻市社会福祉協議会）

3 平成 29 年度の取組予定

地域福祉を推進していくためには、その中核となる市町村が、地域福祉計画に基づき、住民の参画を得ながら、地域の社会福祉事業者等の多職種・多機関と協働し、地域の生活・福祉課題に向けた取組を進める必要があることから、策定未定の 3 町村に地域福祉計画策定を働きかけるとともに、策定済市町村の計画推進の取組みを促進するため、次の取組を行う。

(1) 「市町村地域福祉推進状況調査」

市町村の地域福祉推進に係る取組状況や課題等を把握し、他市町村の参考となる優良事例を収集し、広く示すことにより、県全体での地域福祉推進の取組の底上げを図るとともに、市町村地域福祉計画の策定を促進するため、継続して実施。

(2) 「岩手県地域福祉推進フォーラム」の開催

① 概要

市町村地域福祉推進状況調査等により把握した、市町村の地域福祉推進の取組事例、成果等の発表を行い、広く共有を図るとともに、課題や今後の取組方向性について意見交換を行う。

② 対象

市町村、社会福祉協議会、関係機関・団体、民生委員等

③ 内容

講演：地域福祉策定の意義や他県等の状況について

事例発表：市町村の取組状況についての発表・意見交換